

大空町学校施設等長寿命化計画（概要版）

第1章 計画の背景及び目的

● 計画の背景及び目的

国の公共施設やインフラの多くは、大規模な改修や修繕・建替等が必要な時期を迎え、国が「インフラ長寿命化基本計画」を策定したことを受け、本町においても公共施設等の総合的かつ計画的な管理を推進するための計画として「大空町公共施設等総合管理計画」を策定しています。

今後は、学校施設等の老朽化に対する施設整備にかかる財政支出の増加が見込まれており、近年の人口減少や社会情勢の変化等に応じた中長期的な維持管理・更新等の計画的な推進を図るため、学校施設等の長寿命化計画（個別施設計画）を策定することが求められています。

本町では「大空町公共施設等総合管理計画」を上位計画とし、町内における学校施設及び社会教育施設（以下「学校施設等」という。）を対象に、中長期的な維持管理に係るトータルコストの縮減及び予算の平準化を図りつつ、学校施設等に求められる機能を確保することを目的として、「大空町学校施設等長寿命化計画」（以下「本計画」という。）を策定します。

● 計画の位置付け

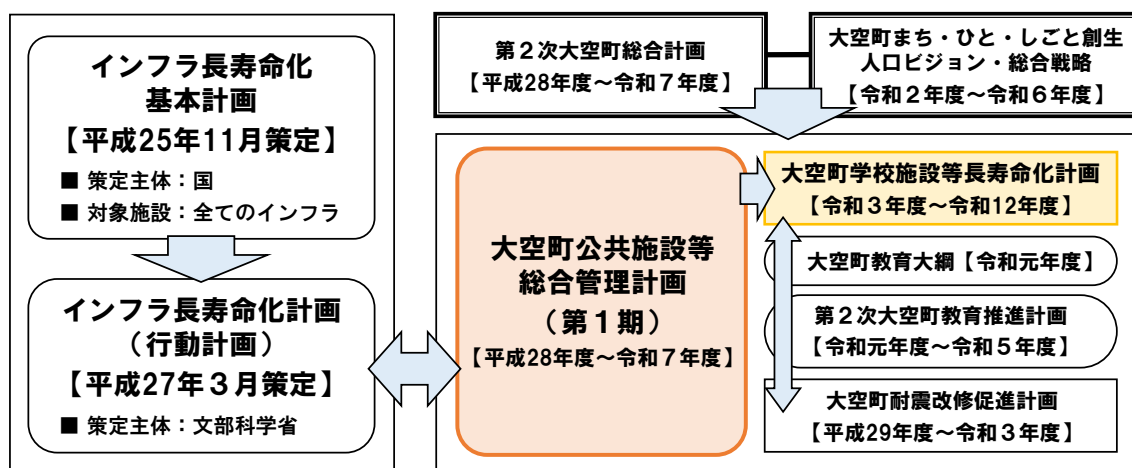


図1 本計画の位置づけ

● 計画の期間

本計画は、学校施設等における維持管理や改修等にかかる費用について中長期的な視点で捉えるため、構想期間を40年と設定します。計画期間は、令和3年度から令和12年度までの10年間とします。また、上位計画・関連計画や社会情勢の変化等、必要に応じて適宜見直しを図ります。

● 対象施設（学校施設及び社会教育施設）

学校施設

- 【学校教育系施設】 女満別小学校、東藻琴小学校、女満別中学校、東藻琴中学校、東藻琴高等学校
女満別学校給食センター、東藻琴学校給食センター
- 【子育て支援系施設】 女満別幼稚園、東藻琴幼稚園

社会教育施設

- 【社会教育系施設】 女満別図書館、女満別伝承館、東藻琴生涯学習センター、女満別研修会館
山園ふるさとセンター、東藻琴ふるさと資料館、青年館
- 【産業系施設】 東藻琴農村環境改善センター
- 【スポーツ・レクリエーション系施設】 女満別武道館、女満別B&G海洋センター、女満別艇庫、女満別屋外ゲートボール場（管理棟）
豊住交流センター（旧豊住小学校）、屋内ゲートボール場すぱーく東藻琴、東藻琴スキー場しらかばハウス
東藻琴クラブハウス、東藻琴B&G海洋センター、東藻琴弓道場、東藻琴相撲場、女満別ゲートボールセンター

※施設は「大空町公共施設等総合管理計画」に基づいて分類。小中学校・高等学校は校舎・屋内運動場が対象

第2章 学校施設等の目指すべき姿

上位計画や関連計画で示された基本目標を前提に、目指すべき姿を以下のとおりにしました。

学校施設等の目指すべき姿

1. 安全性

地震災害時に強い施設として、計画的な改修や耐震化を図り、施設利用者の安全性の確保や防災の意識を高く持ち、利用率の高い施設については耐震診断・補強を推進します。

点検・診断等においては、高度な危険性のある施設についてはハード・ソフト面の対策を行い、町民ニーズに配慮した優先度の検討や、維持の困難な施設に対しては安全確保の観点から供用廃止措置等を検討します。

2. 快適性

快適な学習・利用環境の施設整備に向けて、社会情勢や生活様式の変化等を踏まえた多様なニーズへの対応を行います。

老朽化施設に対しては、単なる修繕で済ますのではなくトイレの洋式化等のバリアフリー化を推進し、児童生徒数の変化に応じた施設の余剰スペースの用途変更や有効活用に努めます。また、教員や職員の職場環境において、校務や事務作業の改善や効率化に向けた整備に努めます。

3. 学習活動の適応性

学校施設では、時代に対応した学習環境やインターネット環境の充実といったICT環境の整備推進により、子どもたちが質の高い、効果的な学びを受けられるような環境づくりに努めます。

社会教育施設では、町民の生活スタイルに応じた快適な利用環境の提供に努めるとともに、施設規模や利用者数の動向等の町民ニーズを踏まえたうえで、実情にあった施設整備を検討します。

4. 環境への適応性

環境やエネルギーを考慮した施設とするため、環境へ配慮したLED照明等の省エネルギー化に向けた整備を推進します。

5. 地域の拠点化

地域に開かれた施設とするため、地域に根ざし、生涯学習や地域行事等の交流拠点や避難所としての機能を見据えた施設整備に努めます。

また、町外からの利用者も安全・安心に受け入れられる施設整備に努めます。

第3章 学校施設等の実態

● 園児数及び児童生徒数の推移・社会教育施設利用者数の推移

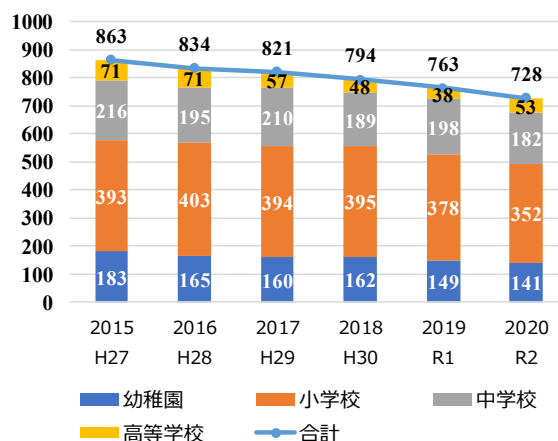
園児数及び児童生徒数は、全体的に緩やかな減少傾向にあり、今後もこのような傾向が続いていくものと推察されます。

社会教育施設では、東藻琴農村環境改善センターの利用者数が多く、毎年2万人以上が利用しています。また、東藻琴B&G海洋センターの利用者数が増加しており、2万5千人以上の年もみられます。

表1 在籍者数及び学級の推移

(資料：R2.4.1実績)

施設名	学級	在籍者数	学級数
女満別幼稚園	-	95	5
東藻琴幼稚園	-	46	3
幼稚園計		141	8
女満別小学校	通常学級	232	11
	特別支援	20	5
計		252	16
東藻琴小学校	通常学級	96	6
	特別支援	4	3
計		100	9
小学校計		352	25
女満別中学校	通常学級	113	4
	特別支援	7	3
計		120	7
東藻琴中学校	通常学級	53	3
	特別支援	9	3
計		62	6
中学校計		182	13
東藻琴高等学校	-	53	3
高等学校計		53	3



(資料：大空町立 小・中・高校 幼稚園 学級編成表 いずれの年度も4/1時点)

図2 園児数及び児童生徒数の推移

● 学校施設等の保有状況（築年別整備状況・位置）

- ▶ 学校施設（延床面積合計：学校教育系：24,587 ㎡、子育て支援系：1,560 ㎡）

昭和 44～52 年に建設が集中しており、築年数では築 30 年以上経過しているのが棟数で 71%、そのうち築 40 年以上経過しているのは面積割合で全体の 55%と半数以上を占めている状況です。昭和 56 年以前の旧耐震基準によって建設された棟数は 67%、面積は 55%となっています。

- ▶ 社会教育施設（延床面積合計：社会教育系・産業系：8,095 ㎡、スポーツ・レクリエーション系：13,007 ㎡）

平成に建設された施設が多く、築 30 年以上を経過しているのは棟数で 56%を占めており、そのうち築 40 年以上経過しているのは面積割合で全体の 38.7%を占めている状況です。昭和 56 年以前の旧耐震基準によって建設された棟数は 36%、面積は 39%となっています。

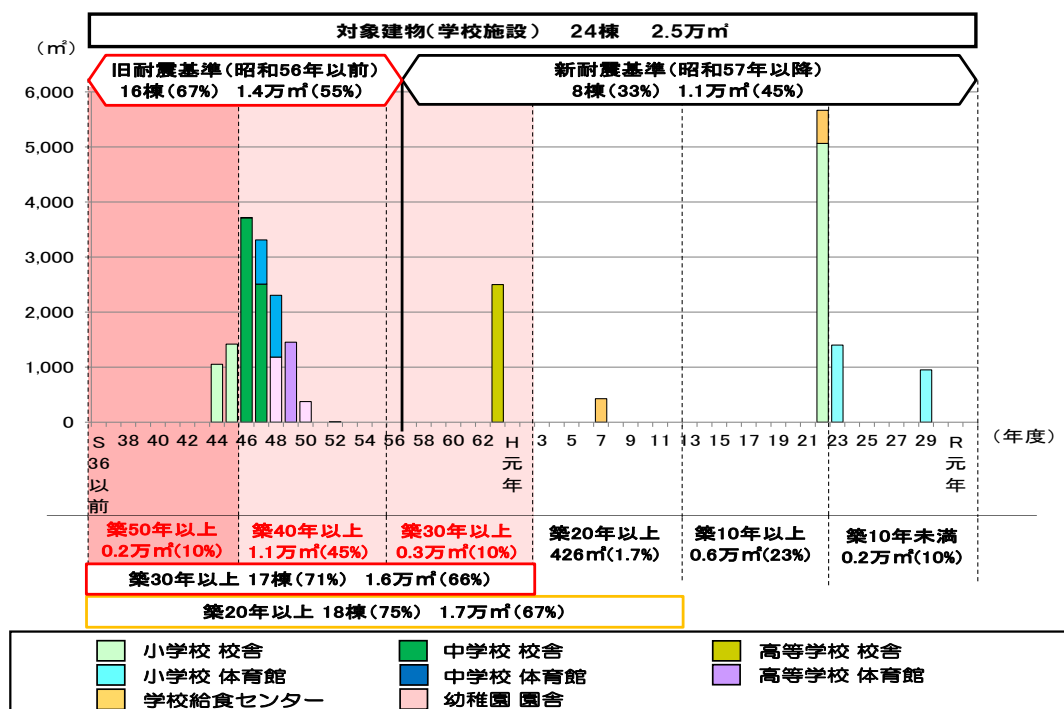


図6 学校施設の築年別整備状況

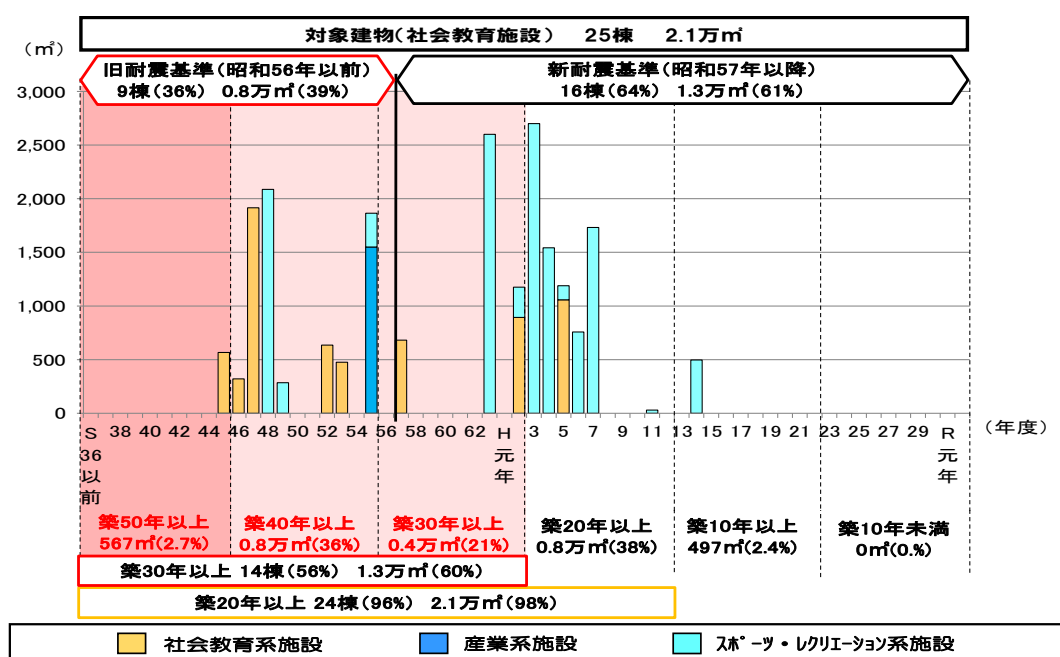


図7 社会教育施設の築年別整備状況

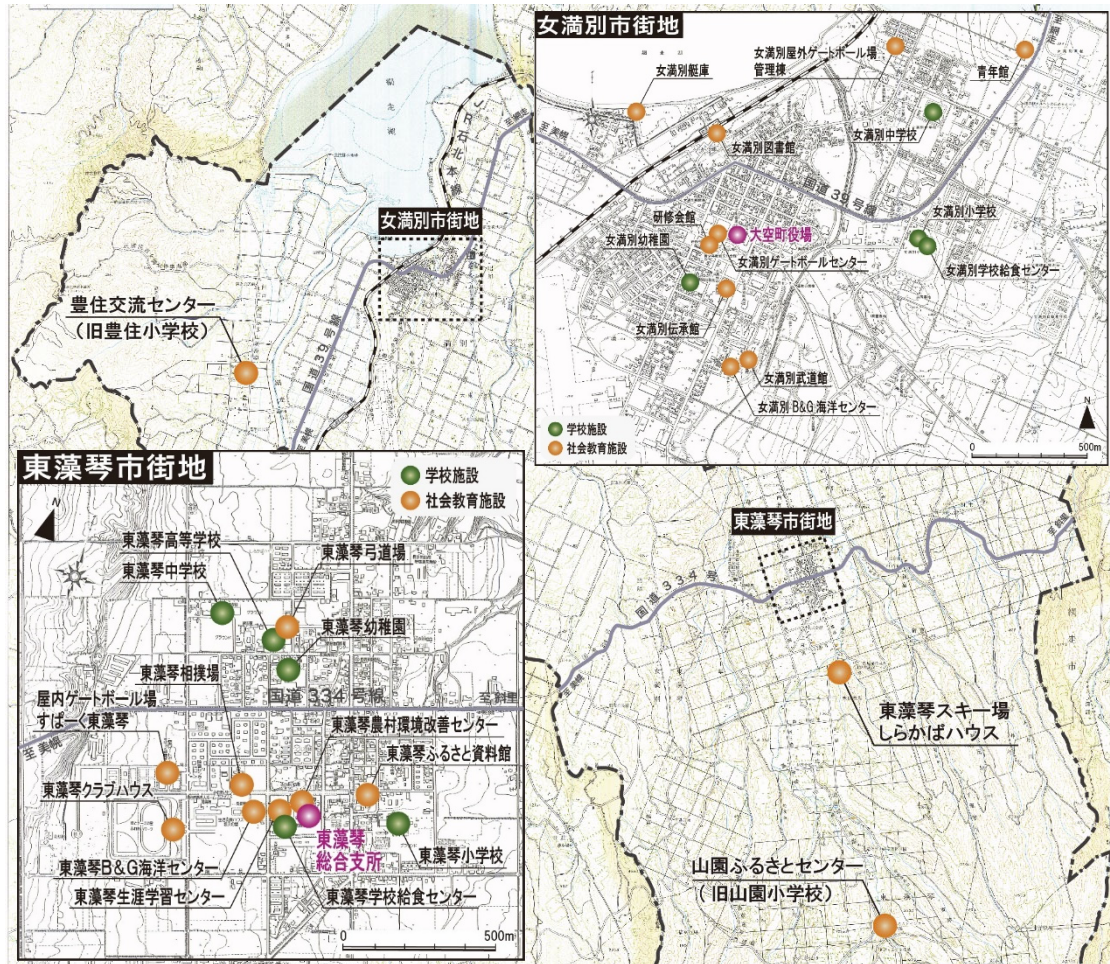


図 8 学校施設等の配置

● 施設関連経費の推移

■ 過去 5 年間の施設関連経費

学校施設等にかかる過去 5 年間の各施設関連経費について整理した結果、学校施設は平均で 401,037 千円/年、社会教育施設は平均で 193,401 千円/年でした。

● 学校施設等の老朽化状況の実態

■ 構造躯体の健全性

文部科学省「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（平成 29 年 3 月）」に基づき、構造躯体の健全性と構造躯体以外の劣化状況の評価を行います。

構造躯体の健全性は、「耐震の安全性（耐震基準）」と「長寿命化判定」の項目により評価を行いました。学校施設では、女満別幼稚園及び東藻琴幼稚園は認定こども園へ移行されるため判定から除外し、それ以外は長寿命化が可能と判断しました。

社会教育施設では、東藻琴弓道場は耐震化が完了しているため長寿命化が可能と判定されました。旧耐震基準の東藻琴農村環境改善センター、東藻琴相撲場については、耐震化を図ることで長寿命化が可能と判断し、女満別ゲートボールセンター及び女満別研修会館については、解体が予定されているため当面の間で維持管理を図るものとしします。

山園ふるさとセンター、東藻琴ふるさと資料館については解体が予定されており、旧耐震基準の施設で経過年数が長く利用者数も少ないことから、長寿命化を図らない施設として判定しました。また、青年館は、利用者数が増加していますが、旧耐震基準の施設で経過年数が長く、縮減効果が見込めないため劣化状況調査は実施せず、長寿命化を図らない施設として判定しました。

■ 構造躯体以外の劣化状況

本計画の対象である施設について、現地調査による劣化状況評価と経過年数による評価をそれぞれ実施しました。

調査対象施設の劣化状況評価は、表2～表3のとおりです。

表2 劣化状況等の評価一覧（学校施設）

建物基本情報								構造躯体の健全性						劣化状況評価					
施設名	建物名		構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年度	築年数	耐震安全性			長寿命化判定			屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度 (100点満点)
	分け	調査棟						台帳区分	基準	診断	補強	調査年度	圧縮強度 (N/mm)						
女満別小学校	校舎	校1	RC	2	3,327	2010	10	新	-	-	-	-	長寿命	A	B	A	A	A	93
		校2	RC	2	1,735	2010	10	新	-	-	-	-		A	B	A	A	A	
	屋内運動場	屋1	S	2	1,401	2011	9	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	A	A	A	91
東藻琴小学校	校舎	校1	RC	2	1,052	1969	51	旧	済	済	H15	24.8	長寿命	A	A	C	C	C	62
		校2	RC	2	627	1970	50	旧	済	済	H15	26.7							
		校3	RC	1	791	1970	50	旧	済	-	H15	44.3							
	屋内運動場	屋1	S	1	934	2017	3	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100
		屋2	RC	1	16	2017	3	新	-	-	-	-		A	A	A	A	A	
女満別中学校	校舎	校1	RC	2	917	1971	49	旧	済	済	H20	19.2	長寿命	A	B	B	A	A	84
		校2	RC	2	2,508	1972	48	旧	済	済	H20	15.0							
	屋内運動場	屋1	S	2	980	1973	47	旧	済	済	-	-	長寿命	A	A	B	A	A	91
		屋2	RC	2	140	1973	47	旧	済	済	H20	24.0							
東藻琴中学校	校舎	校1	RC	2	934	1971	49	旧	済	済	H18	16.7	長寿命	A	A	C	C	C	62
		校2	RC	2	1,862	1971	49	旧	済	済	H18	17.4							
	屋内運動場	屋1	S	2	803	1972	48	旧	済	済	-	-	長寿命	A	B	B	A	C	76
		屋2	S	1	6	1977	43	旧	-	-	-	-							
		屋3	S	1	6	1977	43	旧	-	-	-	-							
		屋4	RC	2	4	1971	49	旧	-	-	-	-							
東藻琴高等学校	校舎	校	RC	2	2,500	1988	32	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	C	B	B	62
	屋内運動場	屋	S	2	1,454	1974	46	旧	済	済	-	-	長寿命	C	B	C	C	D	46
女満別学校給食センター	-	共	RC	1	604	2010	10	新	-	-	-	-	長寿命	A	B	B	A	A	84
東藻琴学校給食センター	-	共	RC	1	426	1995	25	新	-	-	-	-	長寿命	A	B	C	B	B	64

（参考）幼稚園の劣化状況評価

女満別幼稚園	-	校	RC	1	1,184	1973	47	旧	-	-	-	-	除外	C	C	C	C	C	C	40
東藻琴幼稚園	-	校	S	1	376	1975	45	旧	済	-	-	-	除外	D	C	C	C	D	D	34

表3 劣化状況等の評価一覧（社会教育施設）

建物基本情報								構造躯体の健全性						劣化状況評価					
施設名	建物名		構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年度	築年数	耐震安全性			長寿命化判定			屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度 (100点満点)
	分け	調査棟						区分	基準	診断	補強	調査年度	圧縮強度 (N/㎡)						
女満別図書館	-	社	RC	3	894	1990	30	新	-	-	-	-	長寿命	D	B	C	B	B	56
女満別伝承館	-	社	RC	2	681	1982	38	新	-	-	-	-	長寿命	B	C	C	B	B	52
女満別武道館	-	ス	S	1	497	2002	18	新	-	-	-	-	長寿命	C	A	A	A	A	95
女満別 B&G海洋センター	体育館	ス	RC	2	1,825	1991	29	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	C	B	B	62
	プール		S	1	875	1991	29	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	C	B	B	71
	プール ボイラ棟		RC	1	29	1999	21	新	-	-	-	-	長寿命	A	B	B	B	B	77
女満別艇庫	-	ス	S	2	282	1990	30	新	-	-	-	-	長寿命	A	B	C	B	B	64
女満別 屋外ゲートボール場	管理棟	ス	W	1	132	1993	27	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75
豊住交流センター	校舎	ス	RC	2	1,732	1995	25	新	-	-	-	-	長寿命	D	C	C	B	B	46
	屋内運動場		RC	2	757	1994	26	新	-	-	-	-	長寿命	D	B	B	B	B	70
東藻琴 生涯学習センター	-	社	RC	2	1,057	1993	27	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	C	B	B	62
屋内ゲートボール場 すばるく東藻琴	-	ス	S	1	1,213	1992	28	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	C	B	B	62
東藻琴スキー場 しらかばハウス	-	ス	W	1	48	1998	22	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	B	B	B	84
東藻琴クラブハウス	-	ス	RC	2	330	1992	28	新	-	-	-	-	長寿命	A	B	B	B	B	77
東藻琴 B&G海洋センター	体育館	ス	RC	2	1,725	1988	32	新	-	-	-	-	長寿命	A	C	C	B	B	54
	プール		S	1	875	1988	32	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	B	B	B	84
東藻琴農村環境 改善センター	-	産	RC	2	1,550	1980	40	旧	済	-	-	-	長寿命	B	B	C	C	D	49
東藻琴弓道場	-	ス	S	1	285	1974	46	旧	済	済	-	-	長寿命	C	C	C	C	C	40
東藻琴相撲場	-	ス	W	1	315	1980	40	旧	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	C	D	62
女満別 ゲートボールセンター	-	ス	S	2	2,087	1973	47	旧	-	-	-	-	対象外	C	C	C	C	C	40
女満別研修会館	-	社	RC	2	1,915	1972	48	旧	-	-	-	-	対象外	C	C	C	C	C	40

※建物基本情報の区分は、「社」が社会教育系、「ス」がスポーツ・レクリエーション系、「産」が産業系を表す

第4章 学校施設等整備の基本的な考え方

● 学校施設等長寿命化計画の基本方針

本計画の対象となる学校施設等の整備に向けては、上位計画である「大空町公共施設等総合管理計画」における「公共施設等の管理に関する基本的な考え方」を踏まえながら、学校施設等長寿命化計画の基本方針及び施設分類別方針をそれぞれ設定するものとします。

表4 大空町学校施設等長寿命化計画の基本方針

大空町学校施設等長寿命化計画 基本方針
基本方針① 安心・安全で地域に開かれた施設づくりの推進
■将来的な人口規模や地域ニーズの実情に応じた適正な施設配置（再編・統合・廃止等）を図り、学校施設等の機能や役割を見据えた安心・安全で地域に開かれた施設づくりを推進します。
基本方針② 計画的な保全（予防保全）による長寿命化の推進
■劣化が進行している施設に対し、重要度や優先度を明確にしながら改修等を実施し、健全性の回復や機能性の向上による長期使用（長寿命化）を図ります。
■地域ニーズの動向を踏まえながら、施設の年次点検や修繕、劣化状況調査に基づいた計画的な保全を推進します。また、中長期を見据えた財政負担の平準化やライフサイクルコストの縮減に努めます。
基本方針③ 民間活力の活用推進による施設の維持・管理運営体制の構築
■PPP／PFIなどの民間の活力活用を推進し、コスト削減やサービスの向上を図るための施設維持・管理運営手法の適正化及び効率化に努めます。

表5 大空町学校施設等長寿命化計画の施設分類別方針

大空町学校施設等長寿命化計画 施設分類別方針
学校教育系施設
■公共施設等総合管理計画の管理方針に従い、定期的な調査等を通して改修や修繕が必要と判断された学校に対しては、優先度の高い施設から対応を図ります。
■劣化や異常等が認められない施設については、日常点検や定期点検等を通じた劣化状況を把握し、安全性確保や事故防止に努めます。
子育て支援系施設
■公共施設等総合管理計画の管理方針に従い、現施設の老朽化等に伴い認定こども園への移行建て替えを実施します。
■建て替え後については、日常点検や定期点検等を通じた劣化状況を把握し、安全性確保や事故防止に努めます。
社会教育系施設
■公共施設等総合管理計画の管理方針に従い、各施設のニーズに対応した改修や修繕対応を計画的に実施します。
■女満別研修会館、山園ふるさとセンター、東藻琴ふるさと館については解体の方針としますが、当面の間は維持管理を図るものとし、安全性確保に努めます。
産業系施設
■東藻琴農村環境改善センターは、今後も継続的に利用していく予定であることを踏まえ、耐震化を行い長寿命化を図ります。また、施設の維持に必要と判断される改修や修繕対応については、計画的な実施を図ります。
スポーツ・レクリエーション系施設
■公共施設等総合管理計画の管理方針に従い、改修や修繕対応を計画的に実施することを基本とします。
■東藻琴相撲場については、今後も利用の継続を図ります。
■女満別ゲートボールセンターについては解体の方針としますが、当面の間は維持管理を図るものとし、安全性確保に努めます。

● 改修等の基本的な方針

■ 長寿命化及び予防保全の方針

中長期的な維持・改築等に係るトータルコストの縮減・予算の平準化を実施するため、適切な時期に大規模改造や長寿命化改修を実施することを前提とします。目標耐用年数は、すべての建築物について100年と設定します。

また、施設の維持管理にあたっては、老朽化による劣化・破損等の大規模な不具合の発生後に修繕等を行う事後保全型の管理ではなく、施設をできるだけ長く使用するために、早期段階から修繕等を実施することにより、機能・性能の保持・回復を図る予防保全型の管理に努めます。

■ 目標耐用年数、改修周期の設定

本町の学校施設等は、長寿命化の方針に従い、長寿命化改修の実施が適当と判断される場合は、建築後100年まで使用することを目標とします。大規模改造は建築後25年と75年、長寿命化改修は建築後50年で実施していくことを基本とし、長寿命化改修を行わない施設においても現状のまま日常的な修繕、大規模改造の対応により、できるだけ長く使用することを目標とします。

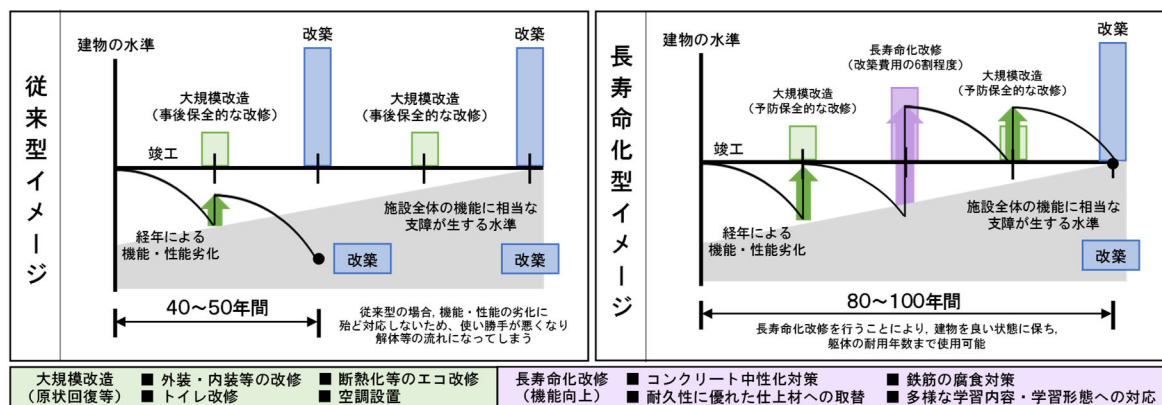


図9 長寿命化の方針イメージ

● 今後の維持・更新コスト（従来型及び長寿命化型）

表6 対象施設における試算条件（文科省「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（H29.3）」準拠）

基準年度				
試算期間		基準年（R2）の翌年度から40年間		
施設整備費				
改築（既存の建物を建て替える工事）				
改築時期		従来型：築50年 ⇒ 長寿命化型：築100年		
改築単価		学校教育系施設 330,000円/㎡	ｽﾎｰﾙ・ｸﾘｰﾅﾝｸﾞ系施設 360,000円/㎡	社会教育系・産業系施設 400,000円/㎡
工事期間		2年		
長寿命化改修（既存の建物の原状回復に加えて従来よりも機能・性能を向上させる工事）				
長寿命化改修時期		従来型：実施しない ⇒ 長寿命化型：築50年		
長寿命化改修単価 (改築単価に対する割合)	60.0%	学校教育系施設 198,000円/㎡	ｽﾎｰﾙ・ｸﾘｰﾅﾝｸﾞ系施設 216,000円/㎡	社会教育系・産業系施設 240,000円/㎡
工事期間		2年		
大規模改造（既存の建物の劣化による損傷や機能低下に対する復旧や改装を行う工事）				
大規模改造時期		25年、75年（長寿命化改修の築50年を除く）		
大規模改造単価 (改築単価に対する割合)	25.0% (屋内運動場は22.0%)	学校教育系施設 82,500円/㎡ (屋内運動場は72,600円/㎡)	ｽﾎｰﾙ・ｸﾘｰﾅﾝｸﾞ系施設 90,000円/㎡	社会教育系・産業系施設 100,000円/㎡
工事期間		1年		
部位修繕（現在劣化が進行している部位に対して原状回復を図る工事）				
劣化状況調査によるD評価は5年以内・C評価は10年以内に実施 ※A評価の部位がある棟で、10年以内に長寿命化改修を行う場合はその部位修繕相当額を長寿命化改修費から差し引く				
維持修繕費、光熱水費・委託費				
過去5年間（H27～R1）の経費の平均値を想定				

※ 改築単価は「大空町公共施設等総合管理計画」の「公共施設」における単価表の数値を使用しています

※ 工事期間は、単年度に費用負担を集中させないために行う設定であり、実際の工事期間を表すものではありません

● 長寿命化による効果とコストの比較

■ 学校施設の維持・更新コスト比較

本町の学校施設の今後 40 年間の維持・更新コストを試算したところ、総額は約 82 億円となり、約 32 億円の縮減が見込まれ、年平均あたりで約 0.8 億円の縮減が可能となります。

長寿命化型の経費は約 2.05 億円であり、年平均 4.01 億円の約 0.51 倍となります。学校施設では、建築年度が近い建物が多く改修時期が重複しています。

したがって、これらの改修時期を迎える施設に対して予防保全的な観点で長寿命化改修を実施することにより、今後の維持・更新にかかるトータルコストの縮減及び平準化につなげることが可能であることから、長寿命化型への移行は適切といえます。

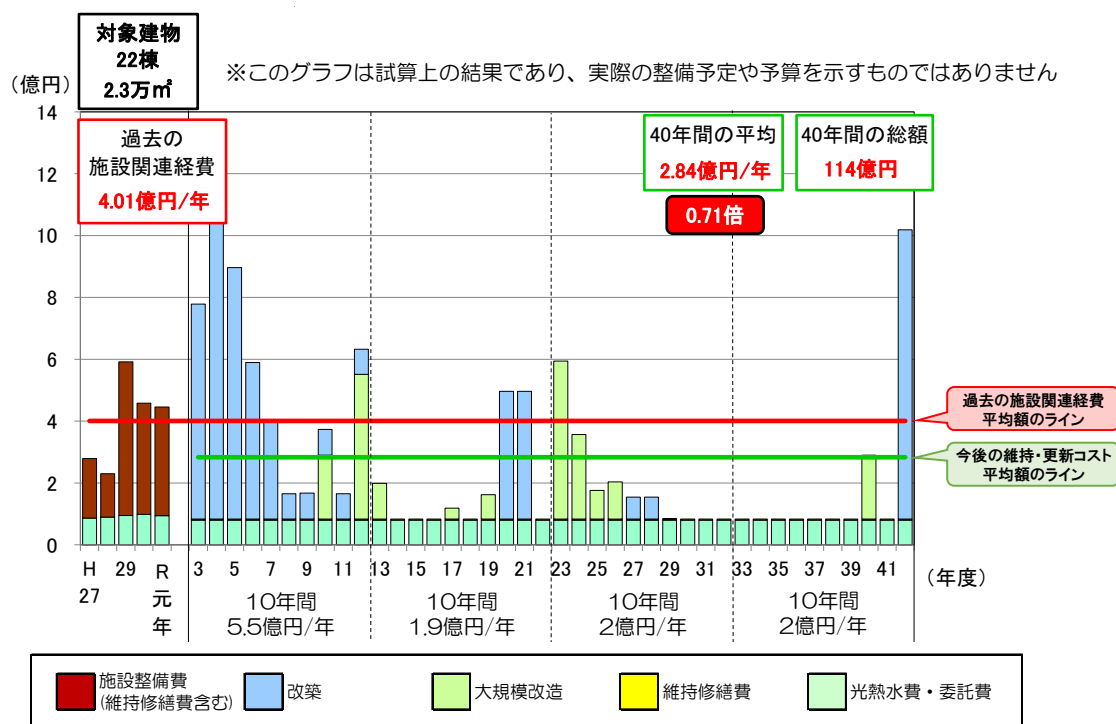


図 10 今後の維持・更新コスト（従来型）

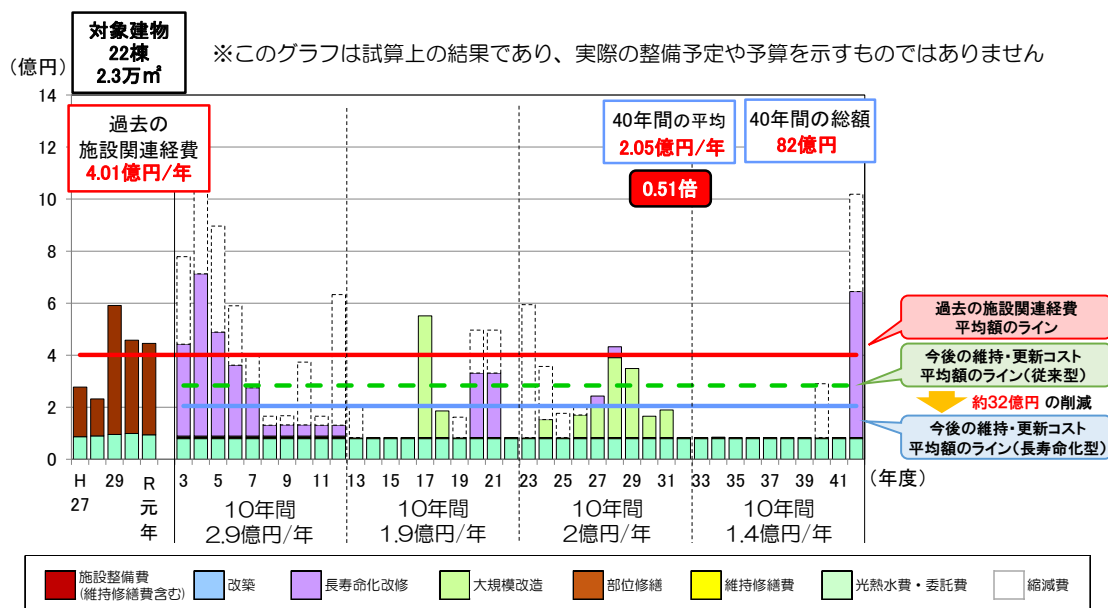


図 11 今後の維持・更新コスト（長寿命化型）

■ 社会教育施設の維持・更新コスト比較

本町の社会教育施設の今後 40 年間の維持・更新コストを試算したところ、総額は約 106 億円となり、約 62 億円の縮減が見込まれ、年平均あたりで約 1.55 億円の縮減が可能となります。

長寿命化型の経費は約 2.65 億円であり、年平均 1.93 億円の約 1.37 倍となります。社会教育施設では、今後 20 年前後に改修時期を迎える施設が集中しています。

したがって、これらの施設に対して予防保全的な観点で長寿命化改修を実施することにより、今後の維持・更新にかかるトータルコストの縮減及び平準化につなげることが可能であることから、長寿命化型への移行は適切といえます。

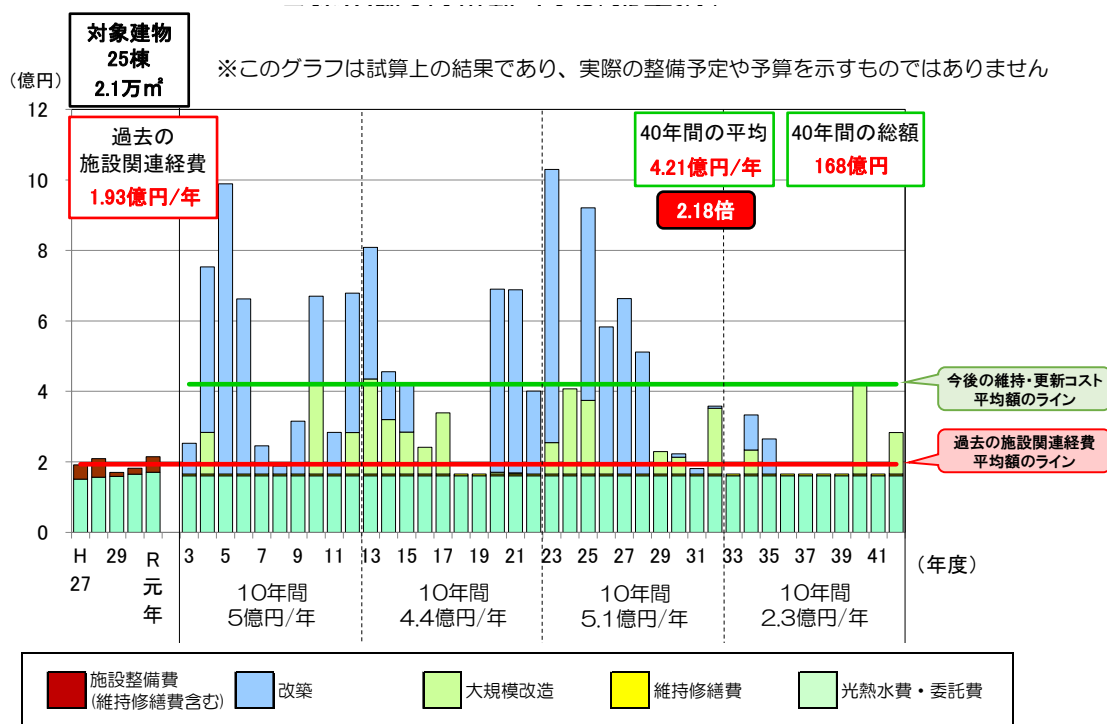


図 1 2 今後の維持・更新コスト（従来型）

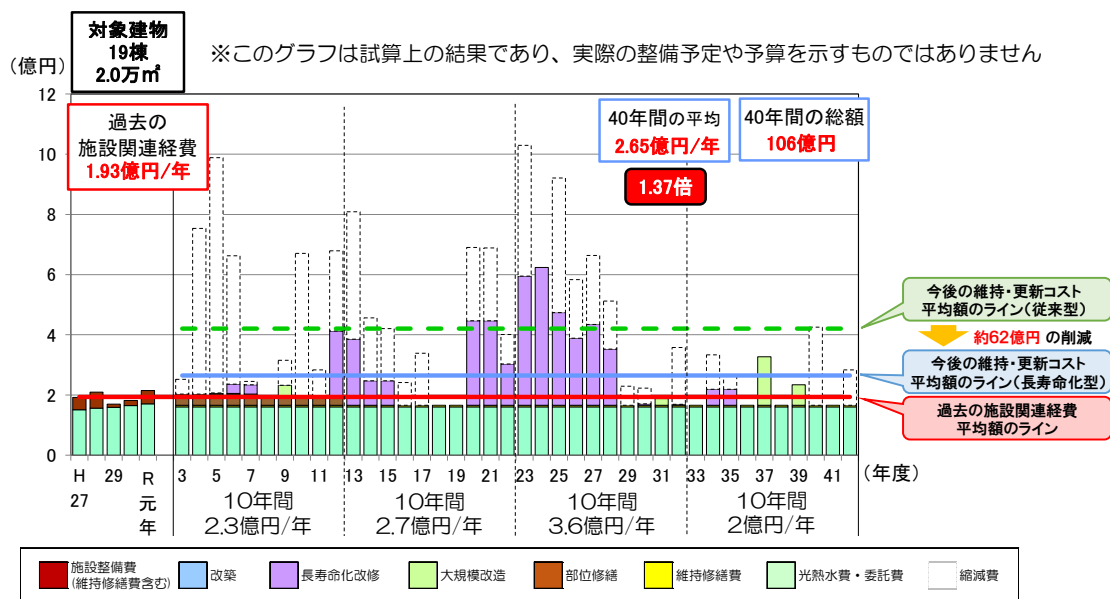


図 1 3 今後の維持・更新コスト（長寿命化型）

第5章 基本的な方針等を踏まえた施設整備の水準等

● 改修等の整備水準

施設の安全性の確保及び財政負担の軽減・平準化の観点から、適切な時期に長寿命化改修を実施し、目標耐用年数を概ね100年とした施設の長寿命化を図ります。

また、各改修実施の際には、建物の耐久性の向上や省エネ化等の環境への配慮等を行うとともに、建物の機能及び性能を施設に求められる水準まで引き上げることを目指します。

● 維持管理の項目・手法等

長寿命化を図るためには、定期的な改修工事を行うのみにとどまらず、日常的かつ定期的な施設の点検や清掃、情報管理等を行う必要があります。

日常的・定期的に維持管理を行うことで、建物の劣化状況を詳細に把握可能となり、異常等への早急な対応に繋がります。これらの手法により、施設ごとに応じた維持・改修内容や適切な時期等を計画に反映することが可能となります。

第6章 長寿命化の実施計画

● 改修等の優先順位付けと今後の実施計画

今後40年間の計画は、長寿命化を念頭に置いた維持・更新コストの平準化に努めます。劣化等が著しく顕在している建物については、財政状況や優先度等を考慮したうえで、建物の健全性を回復するための長寿命化改修や大規模改造、D・C評価への対応を行う部位修繕の実施（事業プログラム）により、施設や教育環境の改善及び社会的ニーズへの対応を行います（表7～表8）。

第7章 長寿命化計画の継続的運用方針

● 情報基盤の整備と活用

大空町公共施設等総合管理計画の基本方針に従い、管理・運営状況等に関わる学校施設等の情報（劣化状況調査、改修履歴、点検結果等）を蓄積し、今後の計画の反映や見直し等に向けた基礎資料となることを踏まえ、定期的な更新を行います。

上記の情報について適切に管理を行い、学校施設等の状況を把握することで、今後の改修内容や時期について総合的に検討し、計画的な整備を図ります。

● フォローアップ

本計画は、教育委員会が中心となり推進していきますが、施設の配置計画等の必要性が生じた際には、大空町公共施設等総合管理計画の考え方に基づき、地域のニーズを十分に考慮しながら検討を行います。

本計画は40年間という構想期間を見据え、学校教育を取り巻く環境の変化や児童生徒数の推移、社会教育施設の利活用状況、社会情勢の変化等への対応が必要であるため、上位計画の見直しに伴い本計画も見直しを行います。また、計画の進捗や目標達成状況を把握するためのPDCAサイクルを確立し、的確なフォローアップを実施します。

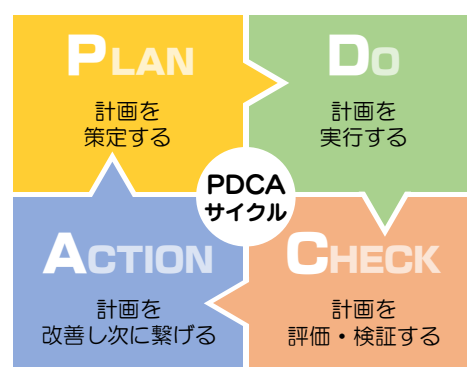


図14 PDCAサイクル

表7 計画期間（10年間）における学校施設の事業プログラム

学校名	建物名	構造	階数	建設年度	築年数	大規模改修年度	事業手法	計 画						期 間				備 考
								2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	
女満別小学校	校	RC	2	H22	10	-	維持管理											
	屋	S	2	H23	9	-	維持管理											
東藻琴小学校	校	RC	2	S44	51	H27-H28	C評価修繕											
	屋	S,RC	1	H29	3	-	維持管理									内部・電気・機械設備改修		C評価:内部、電気、機械
女満別中学校	校	RC	2	S46	49	H30-R1	維持管理											
	屋	S,RC	2	S48	47	H30	維持管理											
東藻琴中学校	校	RC	2	S46	49	H24-H25	C評価修繕							内部・電気・機械設備改修				C評価:内部、電気、機械
	屋	S,RC	2	S47	48	H25	C評価修繕							機械設備改修				C評価:機械
女満別 学校給食センター	共	RC	1	H22	10	-	維持管理											
東藻琴 学校給食センター	共	RC	1	H7	25	-	C評価修繕							内部・機械設備改修(後半5年)				C評価:内部
							部位修繕	外部電気設備改修(前半5年以内)										
東藻琴高等学校	校	RC	2	S63	32	-	C評価修繕	内部改修(10年以内)										C評価:内部
	屋	S	2	S49	46	-	D評価修繕	機械設備更新(5年以内)										D評価:機械 C評価:屋根・屋上、電気
							C評価修繕	屋根・屋上、電気設備改修(10年以内)										
女満別幼稚園	-	RC	1	S48	47	-	移転 R2.10～	解体										大空町認定こども園への移転 (R2に実施設計)
東藻琴幼稚園	-	S	1	S50	45	-	移転予定 R3.10～	実施設計 解体										大空町認定こども園への移転

表 8 計画期間（１０年間）における社会教育施設の事業プログラム

施設名	建物名	構造	階数	建設年度	築年数	大規模改造年度	事業手法	計					期					備考
								2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	
女満別図書館	-	RC	3	H2	30	-	大規模改造	区分間隔改造	大規模改造									D評価: 屋根・屋上 C評価: 内部
							部位修繕	エレベーター改修	自動ドア更新			ボイラー修繕						C評価: 内部
女満別伝承館	-	RC	2	S57	38	-	C評価修繕						外壁・内部改修 (後半5年以内)					C評価: 外壁・内部
女満別武道館	-	S	1	H14	18	-	部位修繕					屋上防水改修						C評価: 屋根・屋上
女満別 B&G海洋センター	体育館	RC	2	H3	29	-	大規模改造	多機能化改修										C評価: 屋根・屋上、内部
	プール	S	1	H3	29	-	C評価修繕											C評価: 内部
	プール ボイラー棟	RC	1	H11	21	-	維持管理											C評価: 内部
女満別蔵庫	-	S	2	H2	30	-	部位修繕					屋根塗装						C評価: 内部
女満別屋外 コートボール場	管理棟	W	1	H5	27	-	維持管理											
豊住交流センター (旧豊住小学校)	校	RC	2	H7	25	-	D評価修繕			屋根・屋上改修 (前半5年以内)								D評価: 屋根・屋上 C評価: 外壁・内部
							C評価修繕						外壁・内部改修 (後半5年以内)					
							部位修繕			LED化(体育館側)	LED化(各教室)							
東藻琴 生涯学習センター 屋内ゲートボール場 すばく東藻琴	-	RC	2	H5	27	-	D評価修繕		高圧改修									D評価: 屋根・屋上
							部位修繕											C評価: 内部
							部位修繕		LED化改修	暖房機更新								C評価: 内部
東藻琴スキー場 しらかばハウス	-	W	1	H10	22	-	維持管理											
東藻琴 クラブハウス	-	RC	2	H4	28	-	維持管理											
東藻琴 B&G海洋センター	体育館	RC	2	S63	32	-	C評価修繕						外壁・内部改修 (後半5年以内)					C評価: 外壁・内部
							部位修繕		LED化改修									
							部位修繕		フル改修									
東藻琴農村環境 改善センター	-	RC	2	S55	40	-	大規模改造		実施設計	大規模改造 (耐震化含む)								耐震改修予定 D評価: 機械 C評価: 内部、電気
							部位修繕					消防ポンプ・非常電源交換						
東藻琴台遺場	-	S	1	S49	46	-	C評価修繕						全項目改修 (後半5年以内)					C評価: 屋根・屋上、外壁、内部、電気、機械
東藻琴相撲場	-	W	1	S55	40	-	D評価修繕			機械設備更新 (前半5年以内)								耐震改修予定 D評価: 機械 C評価: 電気
							C評価修繕						電気設備更新 (後半5年以内)					
女満別ゲートボール センター	-	S	2	S48	47	-	当面維持管理 (解体)					解体						R7以降解体予定
女満別研修会館	-	RC	2	S47	48	-	当面維持管理 (解体)		基本設計			解体						R7以降解体予定
山園ふるさとセンター (旧山園小学校)	校	RC	2	S52	43	-	当面維持管理 (解体)					解体						R7以降解体予定
							当面維持管理 (解体)					解体						R7以降解体予定
東藻琴ふるさと資料館	-	RC	1	S45	50	-	当面維持管理 (解体)					解体						R7以降解体予定
							当面維持管理 (解体)					解体						修繕対応による維持管理
青年館	-	W	2	S46	49	-	維持管理											